

令和 8 年度

会計年度 初期日本語集中教室指導員 募集要項

令和 8 年 1 月 5 日

名古屋市教育委員会

名古屋市内の初期日本語集中教室で勤務する指導員を次のとおり募集します。

1 選考区分・採用予定人員・主な職務内容等

選考区分	採用予定人数	主な職務内容等
会計年度 初期日本語集中 教室指導員	2 名	名古屋市内の初期日本語集中教室において、次の業務に従事していただきます。 ① 来日して間もない児童生徒に対する初歩的な日本語の指導 ② ①の児童生徒に対する日本の学校への適応指導

2 応募資格

次の(1)から(4)までのすべての要件を満たす方

- (1) 次のアからエのいずれかに該当する方
 - ア 日本語教育能力検定試験に合格している
 - イ 学士の学位をもち、「日本語教師養成講座(420h)」を修了している
 - ウ 大学または大学院で日本語教育に関する主専攻プログラムか副専攻プログラムのいずれかを修了している
 - エ 大学を卒業しており、かつ、日本語教室（公的、私的については不問）において継続して1年以上指導した経験（不定期のボランティアは不可）を有している
- (2) 名古屋市立小中学校の教育活動や名古屋市の実施する事業に関する知識と理解を有し、日本語指導の推進に真摯に従事することのできる資質を有する方
- (3) 心身ともに健康であるとともに、1年を通じて指定された学校（初期日本語集中教室）で働くことができる方
- (4) 次のアからウまでのいずれにも該当しない方
 - ア 拘禁刑以上の刑に処せられ、その執行を終わるまで又はその執行を受けることがなくなるまでの者
 - イ 名古屋市職員として懲戒免職処分を受け、当該処分の日から2年を経過しない者
 - ウ 日本国憲法施行の日以後において、日本国憲法又はその下に成立した政府を暴力で破壊することを主張する政党その他の団体を結成し、又はこれに加入した者

3 申込み

- (1) 申込期間

令和 8 年(2026 年)1 月 5 日（月）から令和 8 年(2026 年)1 月 30 日（金）まで

(2) 提出書類

- ・「初期日本語集中教室指導員採用選考受験申込書」及び「受験票」
- ・応募資格（１）アからエのいずれかに該当していることを証明するもの
例：日本語教育能力検定合格証明書、日本語教育能力検定合格通知の写し、学位を取得していることが分かるものの写し、「日本語教師養成講座（420h）」の修了証明、など
- ・110 円分の郵便切手及び長形 3 号の封筒（受験票送付用）各 1 枚
※ 切手は封筒に貼付せず、クリップ止めて送付してください。
封筒には、送付を希望する住所及び受験者氏名をあらかじめ書いて提出してください。

(3) 申し込み方法

提出書類に必要事項を記入の上、名古屋市教育委員会 教育支援部 義務教育課まで郵送（**1/30（金）必着**）もしくは持参してください。

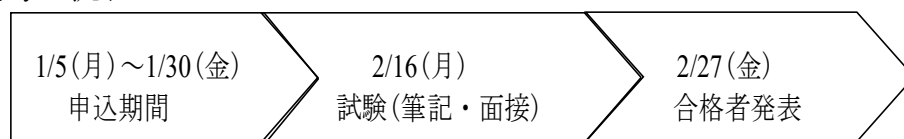
※ 持参の場合は、申込期間内（閉庁日除く）の午前 9 時から午後 5 時まで受付ます。

封筒の表面に **初期日本語集中教室指導員申込書在中** と朱書きをしてください。

[郵送宛先] 〒460-8508 名古屋市中区三の丸三丁目 1-1
名古屋市教育委員会 教育支援部 義務教育課 日本語教育担当

4 選考の日程等

(1) 選考の流れ



※ 受験票は 2/4(水)に郵送します。2/6(金)までに届かない場合は、4 ページに記載の「問合せ先」まで連絡してください。

(2) 試験内容

試 験	日 程	試 験 内 容	配 点
筆記試験	2/16(月)	小中学生への日本語指導に関する知識、企画力、実践力を問う試験を実施します。	300 点
面接試験		個別に面接試験を実施します。	100 点

※ 各試験において得点が一定水準に達しない場合は、総合得点に関わらず不合格になります。

(3) 会場及び集合時刻、その他留意事項

受験票に記載してお知らせします。

(4) 試験結果の通知

令和 8 年(2026 年)2 月 27 日(金)に、合格者には電話で通知するとともに、合否を問わず受験者全員に郵送により通知します。あわせて、本市ウェブサイト合格者の受験番号を掲載します。

(5) 電話等による合否に関する問い合わせには一切お応えしません。

なお、合格者は成績順に採用候補者名簿に登載され、欠員の状況などに応じて逐次採用されます。また、採用候補者名簿の有効期限は、令和 9 年(2027 年)3 月 31 日となります。

5 合格から採用まで

- (1) 任用（採用）は令和8年(2026年)4月1日を予定しております。
- (2) 任用期間は、令和8年(2026年)4月1日から令和9年(2027年)3月31日までとなります。なお、勤務実績に応じて再度任用される可能性があります。（再度の任用は最大4回）
- (3) 受験資格がないことや申込書類に不正があることが判明した場合には、採用されないことがあります。
- (4) 本選考に基づく任用につきましては、初期日本語集中教室指導員に関する令和8年度予算の成立を条件とします。

6 試験結果の開示

試験の成績については、名古屋市個人情報保護条例等の規定に基づき、口頭で開示を請求することができます。開示は閲覧により行います。

申請できる人	開示できるもの	申請期間	申請方法
不合格者	・総合順位 ・総合得点 ・最終合格基準点	結果発表日からその翌月同日まで（ただし、最終日が閉庁日の場合は、次の開庁日まで） ・9:00～12:00 ・13:00～17:00 （土・日・祝・振替休日を除く）	教育委員会教育支援部義務教育課において、必ず受験者本人が、受験票及び運転免許証、旅券等の身分証明書（写真のあるもの）を提示して、口頭で申し出てください。

※ 開示請求は受験者本人による市役所（中区三の丸三丁目1-1）来庁が必要です。また、電話・郵送等による請求は受け付けておりません。

※ 必要提示書類（写真付の身分証明書）に不足がある場合は開示できません。

※ 来庁の際は公共交通機関をご利用ください。（自家用車での来庁はご遠慮ください。）

7 勤務条件

	初期日本語集中教室指導員								
勤務場所	初期日本語集中教室（宮前教室 東海教室）※勤務する教室を希望することはできません。								
勤務時間	月曜日から金曜日までの午前 8:15 から午後 4:00 までのうち、1 日 6 時間（1 時間の休憩を除く）の週 30 時間 ※事業や業務内容によっては、上記の勤務時間とは異なることもあります。								
休 日	土曜日、日曜日及び国民の祝日に関する法律に規定する休日、 年末年始（12 月 29 日～1 月 3 日）								
休 暇	年次休暇・忌引休暇及び介護休暇等								
報 酬	月額 172,098 円から 219,463 円（地域手当相当報酬を含む。）の範囲で、高校卒業後の年数に応じて決定 他に通勤手当、期末・勤勉手当を支給（支給要件あり） 【報酬の例】 <table><tr><td>高校新卒</td><td>高校卒業後 7 年</td><td>高校卒業後 14 年(上限)</td></tr><tr><td>1 7 2,0 9 8 円</td><td>2 0 9, 8 4 8 円</td><td>2 1 9, 4 6 3 円</td></tr></table> <div>(令和 8 年 1 月 5 日現在)</div>			高校新卒	高校卒業後 7 年	高校卒業後 14 年(上限)	1 7 2,0 9 8 円	2 0 9, 8 4 8 円	2 1 9, 4 6 3 円
高校新卒	高校卒業後 7 年	高校卒業後 14 年(上限)							
1 7 2,0 9 8 円	2 0 9, 8 4 8 円	2 1 9, 4 6 3 円							
社会保険	健康保険、厚生年金保険、雇用保険、労働者災害補償保険があります。								

※ 上記勤務条件は、初期日本語集中教室指導員に関する令和8年度(2026年度)予算の成立を条件とし、任用までの間に勤務条件について定めた条例改正等が行われた場合は、その定めるところによります。

8 個人情報の取扱い

採用選考に際して提出された書類等は一切返却しません。なお、採用選考において取得した個人情報は、採用選考及び採用に関する事務以外の目的では使用しません。

9 その他

○初期日本語集中教室指導員採用選考受験申込書(履歴書)及び受験票の記入について

① 記入上の注意事項

- ア 記入は申込者本人の自筆で、黒インク又は黒ボールペンを用いてください。
- イ 略字を使用せず丁寧に記入してください。
- ウ 書き損じた場合は、二重線で抹消して訂正してください。

② 記入の仕方

ア 受験申込書(履歴書)

※ 学歴、職歴の記入にあたって欄が不足する場合は、主なものについて記入し、欄の数を超えて記入しないようにしてください。

氏 名	・丁寧に記入してください。
生年月日	・西暦の下2桁と月日を算用数字で記入してください。
現 住 所	・必ず連絡のとれる電話番号を記入してください。(携帯電話可)
現住所以外の 連絡先	・現住所以外で確実に連絡の取れるところを必ず記入してください。本人以外の場合、その方の氏名と申込者との関係を記入してください。
希望通知先	・通知について、希望する通知先の該当する番号を○で囲んでください。
学 歴	・最終学歴から順に高等学校卒業までを記入してください。 ・「学部・学科・専攻等」欄も詳しく記入してください。
職 歴	・学校(最終学歴)卒業以降の職歴の状況を記入してください。(パート、アルバイトも可。新しいものから順に記入してください。)
研 修 歴	・これまで受講した教育にかかわるセミナー等について、記入してください。 ・具体的な名称が分からない場合は、主催者名(例：○○大学の公開講座、○○センターのセミナー)と内容を記入してください。
写 真	・縦4cm×横3cmの写真をはがれないようにしっかりと貼り付けてください。
資 格	・教育に生かせる資格や技術などがあれば記入してください。
志望の理由	・志望する理由を記入してください。
専門経験の内容	・過去の経験や職歴などから、専門経験を具体的に記入してください。
自己PR	・初期日本語集中教室指導員として、どのようなことができるかなどを記入してください。
採用後の兼業の 予定	・採用後の兼業(パート、アルバイトも含む)について、有・無の該当欄に○を付け、ある場合は、勤務先及び勤務時間等を記入してください。
応募資格の確認	・2応募資格の(4)ア～ウについて該当・非該当のいずれかを○で囲んでください。
誓 約 (署 名)	・記載事項を全て確認のうえ、申込者の自署で署名してください。日付も忘れずに記入してください。

イ 受験票

写 真	・受験申込書と同じ写真を貼ってください。
そ の 他	・氏名・住所の欄だけ記入し、受験番号の欄は記入しないでください。

〈問合せ先〉

名古屋市教育委員会 教育支援部 義務教育課 日本語教育担当
名古屋市中区三の丸三丁目1番1号(市役所東庁舎6階)
電話 052-972-3232 FAX 052-972-4177